

令和7年度

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール（グループホーム評価表）

＊外部評価の欄のA～Dの評価に○を付けて下さい。

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	理念から、今年度の事業所目標をたて、その目標に沿った、個人目標をたて業務に取り組んでいる。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	みのりカフェや町内会の行事に参加、地域の保育園の行事に参加し、地域の方々、と利用者も交流できている。	福寿会（長寿会）の行事参加や納涼祭等に参加し交流を深めている。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議では日頃の様子や利用者様の状況を伝え意見があれば、カンファレンスで報告しサービス向上に活かしている。	具体的にどんな風に改善されたか、また事業所の運営にどんなふうに関与したかを会議で報告してほしい。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に富山市介護相談員の方と入居者と職員共会話をしている。	みのりカフェは包括と一緒に運営しており、事業所内で開催するので実際の様子が伝わっているのではないかと考えている。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束委員会を中心に全職員が研修を受け、カンファレンスで話し合い、拘束をしない介護に取り組んでいる。		A. 十分にできている 8名 B. ほぼできている 1名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	いつ施錠しているのか？の質問あり ・正面玄関、グループの扉20時施錠、6時に開けている。（防犯の為に）

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	委員会を中心に個人研修、法人研修で再度虐待について学び、不適切ケアが行われているか、再確認を行っている。		A. 充分にできている 8名 B. ほぼできている 1名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	権利擁護に関する研修を受けたり、情報を共有し、対象となる入所者が居る場合は、職員全体で活用の理解が出来るようにしている。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	管理者が契約時、改定時など本人や家族に事前に説明し、充分に話をし理解、納得をしていたいている。その後も、どの職員も質問に答えられるよう職員全体で把握している。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	利用者・家族の要望があった際は対応し、日頃の様子は、運営推進会議で報告し、外部者に理解してもらっている。		A. 充分にできている 4名 B. ほぼできている 5名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	副理事長と個人面接や管理者会議など職員から出た意見を反映させている。管理者以外の職員を一人選定し、相談窓口を設けている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	人事考課表を記入し、職員の実績を把握している。職員の家庭環境も把握し勤務に繋げている		A. 充分にできている 2名 B. ほぼできている 7名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月法人研修を行っている。個人研修も行い、研修報告書を共有し各々のスキルUPに努めている。		A. 十分にできている 2名 B. ほぼできている 7名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外部研修に参加、内外部の委員会に出席し、同業者と交流を深め、相談などの交流を行っている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の残存機能を活かし、食事の準備や洗濯干しなど、得意なことを活かし職員も間に入りながら行っている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々のその人らしさを持って過ごせるようサポートしている。友人、家族のいつでも面会が出来るよう支援している。			
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入所時に本人・家族からの意向を聞き、職員全体で把握し、希望に沿った支援を行っている。ご自分で決められない方には、提案し意向を聞き把握している。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月カンファレンスを実施しケアの検討し情報共有している。利用者様の意向変更などがあればその都度見直している。	カンファレンスの内容や様子がわからない為判断できない。事業報告は聞いているがカンファレンスをしてる等の報告がない。どのようにカンファレンスを行っているのかわからない。	A. 十分にできている 4名 B. ほぼできている 5名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日頃の気づきはケースで入力し、必要時は申し送り、連絡ノートを活用し職員全体で情報共有している。		A. 十分にできている 2名 B. ほぼできている 8名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人や家族の思いに沿ってケアをしている。家族には面会時に状況を伝え要望の確認し、職員間で情報を共有している。			
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	いろいろな地域資源は活用できていないが、限られた資源を活用しケアが出来ている。			
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	嘱託医の定期往診、異変時は報告し、指示をもらい対応している。家族の希望に沿ってかかりつけ医と連携し支援している			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時は情報提供や、電話をし状況を報告し連携している。個々の利用者の基本情報も更新している。		A. 十分にできている 2名 B. ほぼできている 8名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族から看取り希望の方がおられる。事前から家族の思いを聞き、異変時は再度確認をし職員全体で情報を共有している。		A. 十分にできている 5名 B. ほぼできている 5名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	急変時の対応を内外研修を定期的実施している。事故時は報告書を記入し、情報を共有している。必要時は看護師に協力をしてもらい職員で連携を図っている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に訓練を行なっている。BCP 訓練もし、いろんな想定を考え、全職員行えるよう訓練をし、毎回話し合い見直しを行っている。	施設内では訓練や見直しを行っているが、地域との協力体制が築けていない。	A. 十分にできている 0名 B. ほぼできている 10名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	委員会を中心に定期的に不適切ケアについて学び、自分たちのケアを見直している。馴れ合いな言葉にならないよう、職員同士で話合っている。		A. 十分にできている 4名 B. ほぼできている 6名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の利用者様の思いに沿ってケアを行っている。その日の体調を見ながら、声掛けを行いその方の希望に沿って支援してしる。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の ADL 状態で、食事形態を変え、食べやすく楽しい時間を作り出している。食事の盛り付けや、テーブル拭き等職員と協力し食事が摂れている。		A. 十分にできている 8名 B. ほぼできている 2名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	個々の利用者様に合わせ食事の量を調整したり、下膳時は水分の確認を行い、声掛けや介助を行っている。補助食などで栄養を補っている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	☐ A. 十分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	毎食後、口腔ケアの声掛け、誘導を行っている。残存機能を活かし、声掛けで行うようにしていただいている。必要に応じて介助を行っている。歯科医師の講義で口腔ケアの勉強会にも参加している。		☐ A. 十分にできている 10名 ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	排泄表を活用し排尿間隔、排便のコントロールを把握し、必要に応じて下剤や坐薬で調整している。トイレでの排泄を行えるよう自立支援に向けて取り組んでいる。		☐ A. 十分にできている 4名 ☐ B. ほぼできている 6名 ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	☐ A. 十分にできている ☐ B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	入浴日は決めているが、本人が希望されない場合は翌日に変更を行っている。利用者様のADL状態で入浴方法を変え、安全な入浴を支援している。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	日中傾眠傾向が見られたときは、静養されるよう声掛けをしたり、昼食後は居室で午睡を勧めたりしている。午睡をされない利用者様はフロアのソファで休まれたりしている。			

34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	看護師を中心とし、職員全体で共有変更があれば、口頭や連絡ノートで連絡漏れがないようにチェックを行っている。		A. 十分にできている 2名 B. ほぼできている 8名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	それぞれの利用者様に沿った手作業、家事作業をしてもらっている。その時の体調見極め、無理には行わないようにしている。			
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎回希望に沿う支援は出来ていないが、公園に散歩に行ったり、買い物を希望される方は、近くのスーパーに買い物に行ったりと気分転換してもらっている。家族と外出されることもある。			
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	手元に少しのお金を所持していないと不安という方は、家族の理解のもと所持されている。買い物時は、自分で支払いの方は今現在おられず。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望時は電話して頂いたり、紙に思いを書かれ、家族様に渡したりしている。			

39	居心地のよい 共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能や わかる力を活かして、安全かつできる だけ自立した生活が送れるように工夫 している。共用の空間が、利用者にと って不快や混乱をまねくような刺激が ないように配慮し、生活感や季節感を 採り入れて、一人ひとりが居心地よく 過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	共有スペースでは自席 に配慮している。トラブ ルがないよう、職員が間 に入り対応している。季 節の飾りなど、一緒に会 話しながら作成をし、四 季を感じられる工夫を行 っている。		A. 十分にできている 7名 B. ほぼできている 3名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮 らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮 らし方の意向に沿った暮らしができて いる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自分の思いを言える方 は可能な限り希望に添っ た生活を送っている。言 えない方などは、思いを 聴き取り、本人の思いを 尊重し生活を送ってい る。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、 暮らしの習慣、特徴など様々な情報を もとに、ケア・支援を受けることができ ている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族や、本人からアセ スメントをし情報を共有 し、支援を受けている。 生活の中で、ご自分から 「これでしょうか?」と言わ れることは、見守りしお 任せしている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全 面・環境面について、日々の状況をも とに、ケア・支援を受けることができ ている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日バイタルチェックを 行い、日々の状態を観 察し、異変があればかか りつけ医と連携し医療、 健康面に対するサポート は出来ている。		A. 十分にできている 2名 B. ほぼできている 8名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの 暮らしの習慣にあった生活ができいて る	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご自分で習慣づけてい ることは、自分で行える よう支援している。その 方に合った過ごし方を尊 重し、ご本人のペースで 日常生活を送る事が出 来ている。			

44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室内に家族の写真、ご自分で作成された作品など飾られている。昔から使用されていた、バッグなども身近に置き大事にされている。		A. 充分にできている 10名 B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望を聞き、春と秋には外食ドライブに利用者9名全員で出かけている。体調がすぐれない方などは、無理強いせず、改めて個々で外出している。買い物希望される方は、付き添い、買い物を実施している。	利用者の意向を聞いて外出している様子。お便り等でも外出先での楽しそうな様子が見られる。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご自分の洗濯たたみや洗濯干しなど、見守りながら行っていたいっている。出来ない方や、分からない方は職員と一緒にサポーターしている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	会話が苦手な方や、難聴の方は職員が間に入りコミュニケーションを取っている。会話だけでなく、行事、レクリエーションなど、観て楽しむ時間も取り入れている。		A. 充分にできている 2名 B. ほぼできている 8名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	みのりカフェや地域行事などに参加し交流を深めている。天気の良い時に散歩に出かけ、近隣の方々と挨拶や会話を楽しまれている。			
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	不安や寂しさを日々感じる時間はあるが、自分の思いを利用者や職員に伝える事が出来ている。また「ここにおられるが		A. 充分にできている 2名 B. ほぼできている 8名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

				は、ありがたい。」との声も聞かれ、安心した生活を送る事が出来ている。			
--	--	--	--	------------------------------------	--	--	--

外部評価

- ・ 17. カンファレンスの内容や様子が分からない為、判断できず。事業報告は聞いているがカンファレンスをしている等の報告がない。

どのようなカンファレンスを行っているか分からないとの意見があり、よりもっと詳しく説明すべきだと分かった。

A～D の評価に当てはまらない時の項目も欲しい。（出来ていないと思う、わからない等） 今後出来ている→出来ていると思うに変更

- ・ 32. 入浴仕方や声掛けなど工夫をしているが、本人の思いと異なる時がある。車椅子の方が大浴場に入りたい等

入所者の意向に沿えるよう工夫を継続していく

- ・ 37. 今現在で入所されている方にお金を渡していない。使ったことを忘れる、他者の居室に入られることもありトラブルに発展する。

買い物に出かけた時や外食時など会計時に、現金を使える支援など行っていく